

日頃鍛えた歌声や踊りを披露！

第23回高齢者ふれあい演芸会

熊石地域の高齢者が企画し参加する高齢者ふれあい演芸会（実行委、熊石老人クラブ主催）が2月15日、熊石青少年スポーツセンターで開かれました。65歳以上の高齢者や老人クラブ会員のほか、八雲老人クラブ連合会員や応援出演として熊石保育園と相沼保育園の年長組園児など、総勢約260人の参加者が、趣向を凝らした踊りや歌を披露しあい、楽しい一日を過ごしました。



親子で一緒に楽しむ！

人形劇と腹話術のバラエティーショー

熊石総合支所で3月1日、人形劇団ひよっこ（札幌市）らによる「人形劇と腹話術のバラエティーショー」が開催され、約30人の親子連れが、公演を楽しみました。パネルシアターや、三匹のこぶた等の人形劇、腹話術が行われ、子どもたちは笑い声や歓声を上げて楽しんでいました。最後に子供たちも人形劇に参加し、劇団員と一緒に「南の島のハメハメハ大王」を歌って大いに盛り上がりました。



全ての恵みに感謝し、豊漁と安全を祈る！

山海鳥獣魚族供養

熊石根崎町の法蔵寺（高橋憲雄住職）で3月9日、鳥獣類、魚類の供養と全ての恵みに感謝の気持ちを込めて「山海鳥獣魚族供養」が営まれ、熊石地区内の漁業従事者やハンターら約30人が自然の恵みに感謝しました。高橋住職らが本堂で読経し、焼香を行ったあと、境内にある290年余りに建立された供養塔の前で、参加者は手を合わせ、一年間の豊漁や無事を祈りました。



大きなボールを追いかけて！

熊石地域キンボールスポーツ交流会

熊石第二中学校体育館で3月8日、熊石地域キンボールスポーツ交流会が開催され、生徒ら約20人がカナダ生まれのニュースポーツ「キンボール」を楽しみました。「キンボール」は、直径122センチ、重さ1キロのカラフルで大きなボールを使用する屋内球技です。

町体育課職員の指導のもと、キンボールを使ったリレーや、キャッチボールなどを行った後、4チームに分かれ、チーム対抗戦を行うと、生徒らは大きな声で掛け声をかけながら、皆でキンボールを追いかけていました。

